

京都市京セラ美術館事業企画推進業務委託 評価基準

1 目的

この基準は、提案書の評価基準及び評価点を定めるものである。

2 評価基準, 評価点

- (1) 評価基準及び評価点は、別表によるものとする。
- (2) 評価者がそれぞれ採点した評価点の平均値を提案書の評価点とする。

別表 技術提案書の評価基準及び評価点

(1) 評価基準

ア 事業者の所在地, 統括責任者, 配置人員数

評価項目	評価事項	評価			備考
		A	B	C	
本店又は支店の所在地	本店又は支店が美術館近くに所在するか	京都市内	半径 100km 以内 (京都市除く)	AB以外	第1-1号様式 第1-2号様式
統括責任者	本業務に責任を持って関わられる状況にあるか	良好	妥当	不十分	第2号様式
配置人員数	実績を有している人員を十分に配置しているか	6人以上	4人以上 6人未満	4人未満	第3号様式
専属学芸員数	実績を有している学芸員を十分に配置しているか	4人以上	3人	3人未満	

イ 業務提案・実績

評価項目	評価事項	評価				備考
		A	B	C	D	
(ア) 現代美術にかかる主催展開催	京都で開催する意義のある集客力の高い企画を提案しているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	第5号様式
(イ) 共催展開催	主催者との窓口対応や展示室内の管理・調整業務の実績を有しているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	
(ウ) 新進芸術家の育成・活動発信	同様の事業の実績を有しているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	
(エ) ラーニング活動	当館の方針に沿った提案となっているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	第3号様式
(オ) 広報	効率的かつ効果的な広報戦略に基づいた提案となっているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	第5号様式
(カ) 営業	・当館の支援に資する提案となっているか ・同様の事業の実績を有しているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	
(キ) 運営支援	同様の事業の実績を有しているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	

第3号様式による各評価項目の評価に当たっては、定量評価に馴染まず、かつ、学芸部門や美術館運営等の知見を要するため、提案者ごとに、審査委員全員で第3号様式の記載内容についての知見を共有したうえで、各審査委員がそれぞれ評価するものとする。

ウ 業務実施方針等

評価項目	評価事項	評価				備考
		A	B	C	D	
(ア) 業務実施方針	本業務における取組方針, 取組体制は妥当であるか	良好	妥当	やや不十分	不十分	第5号様式
(イ) 業務実施手法	将来構想及び基本計画の趣旨を反映し, さらに, ウィズコロナ時代に即した内容となっているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	
	経費節減や増収策等のコスト意識を念頭に置いているか	良好	妥当	やや不十分	不十分	
(ウ) ワークライフバランスの推進	「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証, くるみん認定, えるぼし認定のいずれかを取得しているか	取得あり	—	—	なし	

エ 提案事項等

評価項目	評価事項	評価					備考
		A	B	C	D	E	
見積金額	※	A	B	C	D	E	第6-1号様式 第6-2号様式

※ 以下の5段階とする。最低金額とは、被指名者から示された見積金額のうち、最低の額のことを言う。

A= 最低金額以上, (最低金額+(予定価格-最低金額)×1/5) 未満

B= (最低金額+(予定価格-最低金額)×1/5) 以上, (最低金額+(予定価格-最低金額)×2/5) 未満

C= (最低金額+(予定価格-最低金額)×2/5) 以上, (最低金額+(予定価格-最低金額)×3/5) 未満

D= (最低金額+(予定価格-最低金額)×3/5) 以上, (最低金額+(予定価格-最低金額)×4/5) 未満

E= (最低金額+(予定価格-最低金額)×4/5) 以上, 予定価格以下

(2) 評価点表

評価項目		評価			評価点を記入	備考
ア 事業者の所在地, 統括責任者, 配置人員数		A	B	C		
本店又は支店の所在地	本店又は支店が美術館近くに所在するか	6	3	0		第1-1号様式 第1-2号様式
統括責任者	本業務に責任を持って関わられる状況にあるか	6	3	0		第2号様式
配置人員数	実績を有している人員を十分に配置しているか	18	9	0		第3号様式
専属学芸員数	実績を有している学芸員を十分に配置しているか	10	5	0		
小 計		40点満点				

評価項目		基準点				評価： A～E を記入	評価 点を 記入	備考
		評価						
イ 業務提案・実績		A	B	C	D			
(ア)現代美術主催展	現代美術主催展の提案	12	8	4	0			第3号様式 第5号様式
(イ)共催展	共催展の提案	12	8	4	0			
(ウ)新進芸術家支援	新進芸術家支援の提案	12	8	4	0			
(エ)ラーニング	ラーニングの提案	24	16	8	0			
(オ)広報	広報業務の提案	24	16	8	0			
(カ)営業	美術館支援等の提案	24	16	8	0			
(キ)運営支援	館内システム支援等の提案	6	4	2	0			
小 計		114点満点						

評価項目		基準点				評価： A～E を記入	評価 点を 記入	備考
		評価						
ウ 業務実施方針等		A	B	C	D			
(ア)業務実施方針	取組方針, 取組体制	12	8	4	0			第5号様式
(イ)業務実施手法	将来構想等反映	6	4	2	0			
	経費節減等の提案	6	4	2	0			
(ウ)ワークライフバランス推進	認証取得	10	-	-	0			
小 計		34点満点						

評価項目		基準点					評価： A～E を記入	評価 点を 記入	備考
		評価							
エ 見積金額		A	B	C	D	E			
見積金額		12	9	6	3	0			第6-1号様式 第6-2号様式
小 計		12点満点							

合 計		200点満点							
-----	--	--------	--	--	--	--	--	--	--

※業務実績の評価点算出

- ・イ（イ）（エ）については、提出された業務実績を、2(1)評価基準により評価・積算する（過去10年間の業務実績は5件まで提出可）。
- ・提出者側の錯誤により万一、5件以上の業務実績の提出があった分野については、i) 年度の新しいものから5件、ii)（さらに年度も同一の場合は）記載順から5件を評価対象とする。